

交流協会のイベントリポート

交流を深めた

「川崎市・ボルチモア市交流30周年記念コンサート」

2010年1月19日、国際交流センターのホールにおいて、ボルチモア市ピーボディ音楽院ジャズアンサンブルによる記念コンサートが行われました。



▲ボルチモア市ジャズアンサンブルの演奏



▲ブルー・スカイズ



▲プレーメン・バンド

でパンチの効いた、心に響く素晴らしい演奏でした。バックに映し出されたボルチモア市の景色と共に聴衆の心に残った事でしょう。

演奏後、レセプションルームに於いて、立食パーティーの交流会が行われ、阿部市長やコンサート関係者・地域の方も大勢参加し、英語や日本語でボルチモア演奏者達とあちこちで会話が弾み、交流を深めることができました。

元住吉「プレーメン・バンド」によるジャズ演奏や高津ジャズコーラス「ブルー・スカイズ」による賛助出演もあり、市民グループのパワーが十分に発揮され、「音楽は世界共通語」となり、会場いっぱい大きな拍手と笑顔に包まれました。

(文:編集ボランティア 福地直子)

(写真提供:山田和秀さん、安田芳郎さん)

アメリカ合衆国ボルチモア市と川崎市は1979年6月に姉妹都市になり、以来各種分野で交流を続けてきました。

今回交流30周年を記念し、世界的に有名なピーボディ音楽院ジャズ学科長のゲイリー・トーマス氏率いるジャズアンサンブル6人のプレーヤーによる、ハイグレードなジャズ演奏が披露されました。メンバー一人ひとりがこの日のために作曲・アレンジしたオリジナル曲(6曲)はサクソフォン、ギター、ドラム、ベース、ピアノの音色が調和し、リズムカル

川崎で頑張っている 民間交流団体紹介③

川崎エスペラント会

～「英語では見えない世界が見えてくる」エスペラント語の世界～

国際語エスペラントは、ことばの違いが引き起こす差別や不平等をなくし、諸民族が平和に、そして自由にコミュニケーションできるようにとの願いを込めて、1887年に創案された新しいことばです。

特定の国や地域との結び付きがない代わり、およそ120カ国をカバーする独自のネットワークを持っています。ギネスブック公認の「世界一規則的な言語」で、たいへん習得しやすいのが特長です。推定100万人に上るエスペランチスト(=エスペラント語使用者)たちは互いに行き来し、国内外のイベントやインターネットなどを通じて通訳のいらない民際交流を楽しんでいます。

川崎エスペラント会は86年設立。会員35名。

要綱には、

- 1) 国際語エスペラントによって世界のさまざまな人々と交流し、民際外交を推し進め、世界平和に貢献する
- 2) 欧米先進国一辺倒でない真の国際交流の担い手として豊かな文化活動を創造する

等の目的が定められています。昨年12月には、神奈川エスペラント祭を主催し、「国際語の民族的背景」というテーマで公開講演会なども行いました。毎水曜夜に国際交流センターで例会を開き、エスペラント語の学習、海外からの来訪者との交流等を行っています。今夏はキューバで世界大会が開かれるため、参加予定の会員は会話力の向上に余念がありません。入門講座やインターネットの学習サイトなどの紹介も行います。興味がおありでしたらご連絡ください。

(文:写真:川崎エスペラント会 北川郁子)



【問合せ先】 川崎エスペラント会 北川郁子
e-mail:esperanto.kawasaki@gmail.com
URL:http://kawasakiesperanto.fc2web.com/



編集後記

「KIAN」からカラフルな「SIGNAL」に生まれ変わり、今号で一年が経ちました。ページ数も増え、表紙には姉妹都市の紹介や目次を載せ、さらに外国語に親しんでいただき、外国人市民の読者にも喜んでいただけるよう、さまざまな言語も和文と一緒に載せてみました。いかがでしょうか。

ぜひ、ファックスやメールでご意見や感想などお聞かせ下さい。
(Fax:044-435-7010 e-mail:kiankawasaki@kian.or.jp)

(編集ボランティア 福地直子)



発行 川崎市国際交流センター

印刷・製本 八幡印刷株式会社

〒211-0033 川崎市中原区木月祇園町2番2号

TEL 044-435-7000 FAX 044-435-7010 <http://www.kian.or.jp/kic/>

〒141-0031 東京都品川区西五反田2-9-7-403 TEL 03-3493-4381 FAX 03-3493-4382

・本誌記事の転載等については必ずご連絡ください。